



令和3年12月18日

統合幕僚監部

(お知らせ)

報道発表資料の一部訂正について

12月17日（金）に公表した「中国海軍艦艇の動向について」の記載に一部誤りがあったため、下記の報道発表資料の下線部を訂正させていただきましたのでお知らせいたします。

中国海軍艦艇の動向について

12月15日（水）午前11時頃、海上自衛隊は、男女群島（長崎県）の西約350kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」1隻、レンハイ級ミサイル駆逐艦1隻、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻及びフユ級高速戦闘支援艦1隻の計4隻を確認した。

その後、12月16日（木）、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南下し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

また、※東シナ海及び太平洋において艦載ヘリの発着艦を確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1護衛隊所属「いずも」（横須賀）、第5護衛隊所属「あきづき」（佐世保）、第4航空群所属「P-1」（厚木）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、所要の情報収集・警戒監視を行った。

※訂正箇所

（訂正前）東シナ海及び太平洋において艦載ヘリの、太平洋において艦載戦闘機の発着艦をそれぞれ確認した。

（訂正後）東シナ海及び太平洋において艦載ヘリの発着艦を確認した。